



# Weekly Report

## 東京立川ロータリークラブ

2017.2.10 第2734回 例会



### 【会長挨拶】 尾内昭夫会長

先日女子大3年生と話をして、何か質問をすると「微妙」という返事がよく返ってきました。若い人たちの間ではよく聞く「微妙」ですが、皆さんよく使う言葉でしょうか。この「微妙」について調べてみると、日本語の中でもとても便利な言葉の一つだと思います。「ダメとは言いにくいものに、やんわり否定的なニュアンスを含めながらも全否定はしない」という優しい気遣いを含んだ表現だそうです。これは、はっきりと白黒をつけられない日本人ならではのグレーな表現なのか、はたまた何でも省略して言う若者言葉なのか。この「微妙」という言葉をよく考えてみると、私たちは日常生活の様々な場面で複数の言葉で使い分けているようです。国語辞典で調べてみると、第一の意味に「趣深く、何ともいえない美しさや味わいがあること」とあります。第二に「一言では言い表せないほど細かく、複雑なさま」、第三に「きわどくてどちらも言い切れないさま」、第四に「少し」という意味が続き、第五の意味として今日の私たちの大半が使っている「否定的な気分の婉曲的表現」があります。この第五の意味の場合は、カタカナで「ビミョー」と書くこともあるようです。現代では第一の「趣深く、何ともいえない美しさや味わいがあること」や第二の「一言では言い表せないほど細かく、複雑なさま」として「微妙」という言葉を使うことはないと思います。実はこの「微妙」という言葉は、元々は仏教用語だそうです。仏教用語としては「みみょう」と読みます。そして「言葉では言い尽くせないくらい不思議で奥深く素晴らしいこと」を意味するそうです。人間の知識では理解することのできない不思議さや素晴らしさを表す言葉として使用され、深い感謝の気持ちを表す言葉だったようです。仏教用語である「微妙(みみょう)」が日本語の日常用語として使われるようになり、時間や様々な過程を経て今日のような語意に変化し、最終的には婉曲的に「よくわからない」意味に変化を遂げた、というのも面白い話です。RCの方は若者が「微妙」と言ったら、「微妙」の本来の意味を教えてあげて、若者と話す機会として下さい。



尾内昭夫会長

### 【司会進行】

SAA 委員会 渡辺博昭委員

【開会点鐘】 尾内昭夫会長

【国歌斉唱】

【ロータリーソング斉唱】

【四つのテスト】

【お客様の紹介】

【会長挨拶】 尾内昭夫会長

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

【委員会報告】

社会奉仕委員会 安藤永一副委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 小林敬三委員

【出席率の発表】

出席委員会 津田宣秋委員長

	会 員 数	107名
2月	出 席 義 務 会 員	101名
10日	出 席 免 除 会 員	6名
(金)	当 日 出 席 者	87名
	出席免除会員の当日出席者	1名
	出 席 率	85.29%
1月27日の出席率		79.21% → 92.15%

### 【卓話講師紹介】

プログラム委員会 鈴木誠副委員長

【卓話】 2000年日本アマチュアゴルフ選手権チャンピオン 和田博様

【閉会点鐘】 尾内昭夫会長

2016~2017年度 RIテーマ



2016~2017年度 国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度 クラブテーマ



例会時には必ずバッジをつけましょう



司会進行  
渡辺博昭委員



ニコニコ発表  
小林敬三委員



出席率発表  
津田宣秋委員長

## 【お客様紹介】

和田博様(卓話講師)

中野隆右様(東京立川こぶしRC)

## 【幹事報告】 織原寛一郎幹事

●後期の会員証を配布しました。●

今月開催の地区大会2日目のプログラムを配布しました。●東京RCの熊平さんから「抜萃のつづり」が今年も届きました。●3日(金)第8回理事会



が開催されました。4月29日開催の緑のフィールドコンサートの起案他が承認されました。●7日(火)環境保全委員会の炉辺が開催されました。●8日(水)R財団の補助金管理セミナーと第2回財団セミナーが開催され、中野会長エレクト、田中副幹事にご出席いただきました。●次週16日(木)親睦委員会の炉辺開催。●17日(金)第4回クラブ協議会が開催。役員・理事・委員長の皆様はお集まりください。

## 【委員会報告】

社会奉仕委員会 安藤永一副委員長

日本介助犬協会様をお招きした例会において、皆様から頂いた募金の総額が76,607円となりました。そしてグッズの販売売り上げが40,900円となりました。皆様から頂いた净財は



今後介助犬の育成の糧となります。介助犬の入場にあたりまして大変なご理解を頂きましたパレスホテルさんにも御礼申し上げます。有難うございました。3月10日(金)に今年度で5年目になるパレスホテル西側の枝垂れ桜の清掃を行います。例会前11時から西国立保育園の園児さん達と行います。本来なら3月11日になりますが、今年は11日が土曜日の為前倒しをさせて頂きました。小雨決行です。多くのメンバーの方々のご参加をお待ちしています。

## 【ニコニコ発表】 親睦委員会 小林敬三委員

●尾内昭夫会長 2000年日本アマチュアゴルフ選手権チャンピオン、和田博様、本日は卓話を宜しくお願ひ申し上げます。楽しみにしております。

●織原寛一郎幹事 和田博様、本日の卓話を楽しみにしておりました。宜しくお願ひいたします。

●山田圭介さん 結婚記念月のお祝い、ありがとうございます。

●浅見英明さん 家内の誕生記念月のお祝いありがとうございます。

●清水千春さん 遅くなりました。一月の誕生記念月のプレゼントありがとうございます。

●岡部直士さん 来週一週間、国民体育大会の東京都の団体長としてスキー部門の応援・立合いとして頑張ってきます。鈴木さくらさんの応援も含めて！！(鈴木孝一さんの長女)

●紅林太さん 30年前、五日市カントリークラブの研修会で一緒にした和田博さんのご来訪を歓迎して。卓話を楽しんでいます。

●伊藤平八朗さん 忘れて居た結婚記念月のお祝いありがとうございます。小野パスト会長よりの笑顔のサインでわかりました。(ちなみにS47.2.14でした会場は別でした)

●鈴木誠さん 和田博様、本日は大変お忙しい中お越しいただき誠に有り難うございます。卓話を楽しみにしておりました。どうぞ宜しくお願ひいたします。

●木村辰幸さん 2000年日本アマチュアゴルフ選手権チャンピオン和田博様、本日の卓話を宜しくお願ひします。

●豊泉幸夫さん 日本アマチャンピオンの卓話を楽しみにしています。

**本日合計 37,000円 本年度累計 2,013,000円**

## 【卓話講師紹介】

プログラム委員会 鈴木誠副委員長

1962年東京生まれの54歳。(株)ヴァリアント代表取締役。袖ヶ浦カンツリークラブに所属されています。和田先生は12歳の頃よりお父様の影響でゴルフを始めて、競技ゴルフにおいて日本を代表するトップアマとなりました。その戦歴は1996年日本ミッドアマ優勝、2000年日本アマチュアゴルフ選手権優勝、2007年関東ミッドアマ優勝と華々しいものがあります。また1997年より2001年までナショナルチームメンバー、そしてアジアアマ、世界アマへの出場経験もあります。本日は「希望」というタイトルでご講演頂きます。宜しくお願ひ致します。



「希望」  
2000年日本アマチュアゴルフ選手権  
チャンピオン 和田博様

先程大先輩の紅林さんから、子どもの頃の話をして頂きびっくりしましたが、その時からもう35年も経っており、また今日ここに参加をされている小林勝美さんはその当時から一緒にプレーをしていた選手で、こんなに年が経ち今年からシニアのアマチュアトーナメントに出れるようになります。今日は「希望」というテーマでお話をしますが、私は12歳の頃にゴルフを始めましたが大変小さい子どもでした。身長は150cm、体重は33kgしかありませんでした。当時ゴルフのクラブはジュニア用がありませんでした。ご存知かもしれませんのがスチールシャフトでミズノの女性用のクラブを持って、中学1年の時に、あるゴルフ場で向こうのネットにドライバーで当たったらゴルフ場へ連れて行くと言われゴルフを始めました。何故始めたかというと私は体が弱かったからです。小学校6年の時に野球のリトルリーグをやっていましたが、不整脈があり野球もプールも駄目で、父親がやっていたゴルフをやる事になりましたが最悪でした。何故かというと皆さんの世代はスバルタ教育が当たり前だった時代です。私の父も怖い人で練習をしないと怒られ「イエス」と「はい」しか言えない中で高校、大学に行ってゴルフをしろと命令されました。何より嬉しかったのは大学に行ってゴルフの試合をすると、最低5日間親元を離れられて好きな事が出来る。これが一生懸命ゴルフをやる原因になりました。高校時代はジュニアの試合で予選を一回も通りませんでした。そして日大理工学部でゴルフ部に入りました。当時全国アマというのがあり、私が師と仰ぐ阪田哲男さんというアマチュアで100勝以上された方にはばったり会って、その時に弟子にして下さいと言えず、10年の時を経て試合と一緒にプレーをさせて頂く関係になりました。私のゴルフが上手くなったのはこの頃からです。何で上手くなったかというと、プレーを見て感覚的な事を覚えるという事を教えて頂きました。簡単にいうと、おしほりを持って3m先の人におしほりを投げたら、だいたい良い所にいくかと思います。ゴルフも同じです。ところがゴルフは、横に向いて真っ直ぐ打つので錯覚が起き距離感や方向性がずれるのです。だからバランスが



とても大事です。私が日本アマに勝った時に生意気な事を言いました。「僕は日本アマチュアチャンピオンの中で一番練習量が少ないです」と。何故かというと私は社会に出たのが22歳で、その時から色々な試合に出た時に50打ち、考えました。練習する事も限られたし、これ以上出来る事は無い。どうしたら上手くなるのかと考え続けていました。少ない練習量で何か一番必要か考えたら姿勢やアドレスが大事だとわかりました。分ってやっていくうちに、素晴らしいプレーヤーに出会ったのです。そういうことから私は幾つかのチャンスを頂きました。最初は親元を離れられるという不純な動機からゴルフをやり、そして日本アマに出られるというチャンスが巡ってきた時に一生懸命やるのです。私の性格はちゃんとぽらんな性格で、子どもの頃すごく嫌な事があり、父親によく言われたのが根性出せとよく言われました。ある本に「根性とは技術の裏付けだ」と書いてありました。根性があるという事は技術を磨いていくことだと変わりました。私は「実はゴルフは簡単なのです」とよく言います。何故かというと、きれいにアドレスをするとだいたい良いスイングになるのです。今度ご一緒されるプレーヤーの方のアドレスと、一流プレーヤーのアドレスを比べてみて下さい。何が違うかというとボールの位置が違います。上手い人はボールの位置が近いです。近いというのは姿勢が良くないと近く出来ません。そういう事を知るという事、チャンスを得るとともに上手くなります。チャンスを失わないという事がゴルフでは非常に大事です。ゴルフは手前から、手前からやっていくと実は可能性があります。それはグリーンの殆どが手前から上りだからです。ピンの手前でゴルフをやっているうちはスコアが1つ2つと詰まっていきます。これがとても大事です。そして奥にいくと難しいので希望が無くなります。本当に上手な人以外は対応が利きません。だから手前からやりなさいという事を教えます。皆さんにご質問です。450ヤードのミドルホールでティーショットを右のラフに200ヤードでショットしました。残りは250ヤードです。皆さん何で打ちますか。私がよく言うのは250ヤードを2で割って下さいと言います。通常は125ヤードを9番アイアンかピッティングで打つと思います。このやり方の繰り返しでゴルフは上手くなるのと、自分自身にストレスをかけないのです。これを知っていると同じスイングでスコアが全然違います。上手いくというのは、グリーンの奥に打たない事、ミスをしたらフェアウェイに1回打ち直

す事、こういう事がとても大事です。後はリズムがとても大事です。また朝一番にキャディーさんを味方につける事です。私は34歳で第1回の日本ミッドアマチュア選手権で優勝しました。その年に日本アマチュアマッチプレイ選手権というのがあり、神戸の広野で阪田さんとご一緒していましたが、私は2回戦で負けました。阪田さんと新幹線で帰る時に翌々週が日本ミッドアマの試合でした。阪田さんはミッドアマの週にフランスで世界アマでした。阪田さんは日本ミッドアマで優勝したらナショナルチームでやれるかもと言われ、私はその事ばかり考えていました。そして日本ミッドアマで優勝し、翌年にナショナルチームの合宿があり香港に連れて行ってもらいました。3位でしたが、海外に行ったり、ナショナルチームのメンバーと一緒にやる事で色々な事が見えるのです。それを見て少ない練習量で上手になりました。また競技方法の変更も味方になりました。99年まではストロークプレーで、2000年にマッチプレーになり、チャンスがきました。何故かというとマッチプレーは1対1なのでスコアではありません。1ホールやつつけば良いのです。そう思ったらすごくやる気になりました。プロゴルファーはキャディーをしてはいけませんが、プロキャディはキャディーOKです。そんなこんなでナショナルチームを経てゴルフを楽しんで本当に良い人生だと思うとともに、色々な方にお会いさせて頂く機会があり、ゴルフを通じて楽しい思いを沢山させて頂いて、当時雷親父だった父親に、ゴルフに出会えて本当に良かったと最近感謝の気持ちを伝えられるようになりました。私は55歳になりますが、日本アマ、日本ミッドアマ、日本シニアを獲った人はいないそうです。この新しいチャンスを今年「希望」に変えて1年やりたいと思っています。そして私は走るのが大嫌いでした。ところが右膝に水がたまり不便をしたので、50歳から走り始めたら逆に元気になりました。何か目標を持って夢を語るのはすごい事だと思います。会社で新卒の採用を13年ほどやっていますが、夢の話をすると黙ってしまいます。そういう若者が多い中、楽しい夢や小さい夢を語りながら出来る人生にこれからもしていきたいと思いながら、今41歳から父の会社を継いで社長をやっていますが、そんなことを続けて楽しく未来志向

で出来たら良いと考えています。最後に私たちの会社の社内でやっている活動の良い事をお話ししたいと思います。私の本業はパチンコ店の経営で、その他にコメダ珈琲のフランチャイズとインドアのゴルフの練習場、最近では上野原ハーブガーデンという野菜を作るビジネスを始めました。そんな中で今有給休暇や就業時間の問題がありますが、うちは10年前から幹部に8日間の連続有給休暇をとらせています。8日間会社に来てはいけない、メールもFAX、電話、全てのアクセスが駄目ということをしています。何故こんなことをやるかというと、例えば店長であつたら店長がいなくなるとこの下の子が成長するのです。強制的にいなくなると、この子は強制的にやらなければいけないので成長するという仕組みです。評価制度の中でA評価をとった人たちも連続有給休暇をとりなさいというルールを作りました。一時期社内でも店長など上の立場になると大変だから嫌だと思っていた人たちが、これを導入する事によってとても上を向いて仕事をするようになってきました。後はやっている企業もあるかと思いますが、サンクスカードがあります。特に社長がアルバイトの人に書いてあげるとすごく効果的だそうです。もう1つはパチンコ店の経営をしていると、煙草を吸う人たちが多いです。ある時から禁煙手当というのを付けたら、今社員だけで53名いますが煙草を吸う人は1人になりました。パチンコ業界ではこんな会社は無いと思います。いずれこれから受動喫煙防止というのが必ず施行されるので、我々は禁煙の店舗になると思います。年に公式で35日程社員と飲みます。昨日も黙って1時間半社員の話を聞いていましたが、非常に満足度は良いようです。そんなことをやりながら去年1年1人も退職する人間も無く元気に出来ているというところが効果のある事だとお話しさせて頂きました。最後にこれから暖かくなつてゴルフを上手にプレーするために大事なことは、姿勢です。そしてグリーンの奥に打たない。ミスしたときは割る2にして半分の距離からクラブをセットして頂くと、気がつくと3つ4つ5つ違ってくると思います。皆さんの2017年、1年間のゴルフが素晴らしいものになるように期待しています。

▶事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階  
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666  
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>  
【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp

▶例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川  
TEL：042-527-1111  
▶例会日／金曜日 12：30点鐘  
会長／尾内昭夫 幹事／織原寛一郎 会報担当者／山田圭介委員